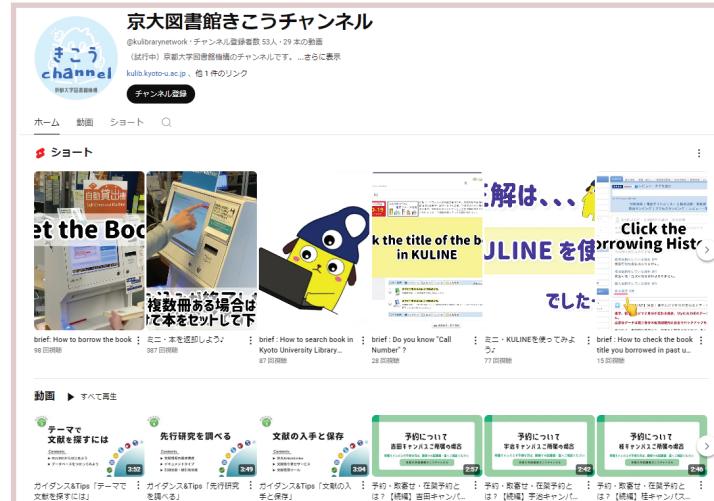


京都大学図書館機構のYouTubeチャンネルを開設しています！  
KULINEの利用案内や文献検索の動画を公開中です。ぜひ一度ご覧ください。

Be sure to check out the YouTube channel of the Kyoto University Library Network!

### 京大図書館きこうチャンネル

<https://www.youtube.com/@kulibrarynetwork>



### 環onのご案内



【Opening hours】weekdays 8:40 - 18:30

【Access】人間・環境学研究科棟1F東側

※ご利用には学生証または図書館利用証が必要です。

※オンライン授業にご利用いただけます。

※蓋つきの飲み物は持ち込み可能です。

食事はご遠慮ください。

人間・環境学研究科棟の1Fには、「話せる図書館」がコンセプトの環onという部屋があります。  
こちらでは発話をともなうオンライン授業の受講も可能です。

Wa-on is a library where you can talk. You can take online classes there.



# KALIN



## 開館日程表 <2024年度後期> / Calendar

吉田南総合図書館は、前期、下記の予定で開館いたします。なお、必要に応じ臨時に閉館する場合がございます。最新の開館日程については、X(Twitter)やwebサイトにてご確認ください。

There might be a change in schedule. Please refer to our X(Twitter) or website.

00 9:00-20:00    00 10:00-15:00    00 休館 / Closed    00 定例休館(環on開室) / Closed

**10**

S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

**11**

S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

**12**

S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

**1**

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

**2**

S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

**3**

S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

## イベント予定 / Schedule

### ■ 秋季入学者オリエンテーション

8月19日-9月27日

### ■ 百万遍句会 Part2

10月7日

### ■ 冬季休館

12月27日-1月3日

### ■ 後期講習会

おさらい講習会(仮)

1月頃を予定

### ■ 春季休館

3月25日-4月3日

### ■ Virtual Tour

August 19th - September 27th

### ■ Hyakumanben Haiku Gathering Part2

October 7th

### ■ Closed in winter

December 27th - January 3rd

### ■ Guidance session

Writing Reports and Papers:

What You Need to Know

Scheduled for January

### ■ Closed in spring

March 25th - April 3rd

図書館からのお知らせは  
こちらでCheck ! →



吉田南総合図書館  
X(Twitter) @yoshidasouthlib



京都大学図書館機構  
The Kyoto University Library Network

## おしらせ / News

1階に書架を増設したことに伴い、本の移動作業を行いました。お探しの資料が見当たらない場合は、スタッフまでお声かけください。

We moved the books because we added book racks on the 1st floor. If you cannot find the material you are looking for, please contact staff.



# 先輩二人で後輩に寄り添つてみた

※ 1) 本記事は、2024年7月8日に行われた「先輩による卒論・修論相談会」の内容から一部抜粋・編集したものです。事前に募集した質問に先輩が答えていました。

## 答えてくれた先輩たち



大学院法学研究科 修士2回生  
専攻: 現代政治学・政党政治



大学院文学研究科 修士1回生  
専攻: 哲学・倫理学



大学院人間・環境学研究科 博士課程(4回生)  
専攻: 哲学・文献研究

## Q テーマはどうやって選んだの？

Y 僕は、「リサーチのはじめかた」<sup>\*1</sup>という本をお薦めします。経験上、テーマそのもののどう選ぶかが難しいですね。研究をどうやるかという本はたくさんあるけれど、そもそも、テーマをどうやって見つけるのかっていう説明が他の本ではなかなか書かれていない。この本ではそこが紹介されています。また、この相談会で話す僕らの経験からも、「こういうふうに見つけた人もいるんだな」と参考にしてもうえたらしいなと思います。

K 「トピックにどうやってたどり着くのか」ですが、私の専門の倫理学では、「これっていいの？悪いの？」といったトピックをメインの問い合わせしながら、身の回りで「これっておかしくない？」みたいなネタを持ちやすかったです。

逆に言うと、その問い合わせを、専門分野の中にどう当てはめるのが難しかったです。新しいことを卒論レベルでやろうとしても、「集大成だ」と感じやすく、大きな間違いなくアカデミックな文章を書く練習なんですね。

なので「問い合わせ」と先輩には、「もう何でもいいから早く決めてとにかくね」と言われることが多いんです。

Y 「トピックにどうやってたどり着くのか」では、「なぜこの専門の倫理学では、「これっていいの？悪いの？」といったトピックをメインの問い合わせながら、身の回りで「これっておかしくない？」みたいなネタを持ちやすかったです。

逆に言うと、その問い合わせを、専門分野の中にどう当てはめるのが難しかったです。新しいことを卒論レベルでやろうとしても、「集大成だ」と感じやすく、大きな間違いなくアカデミックな文章を書く練習なんですね。

なので「問い合わせ」と先輩には、「もう何でもいいから早く決めてとにかくね」と言われることが多いんです。

K 「問い合わせにどうやってたどり着くのか」ですが、私の専門の倫理学では、「これっていいの？悪いの？」といったトピックをメインの問い合わせながら、身の回りで「これっておかしくない？」みたいなネタを持ちやすかったです。

逆に言うと、その問い合わせを、専門分野の中にどう当てはめるのが難しかったです。新しいことを卒論レベルでやろうとしても、「集大成だ」と感じやすく、大きな間違いなくアカデミックな文章を書く練習なんですね。

なので「問い合わせ」と先輩には、「もう何でもいいから早く決めてとにかくね」と言われることが多いんです。

C そうですね。私が見つからない時は、概論書や入門書を二冊読みなさいと先生からよく言われましたね。一冊目が外れでも二冊目を読んだら力がかかるべきなことがあります。でも、やっぱり「問い合わせ」をどう特定の分野に落とし込むか、が大変でしたね。

Y 自分が好きなことをやるのがいいと思うんですね。特に文系の学問においては自分でテーマを決めることが多いと思うんですよ。自分が興味を持っているものをまずは選ぶといいと思います。特に最初は幅広く考えることが大事です。

K それはこの本（「リサーチのはじめかた」）にも色々紹介されています。まずは自分が興味のあることをざっくり今まで選ぶ。それをGoogle Scholar（スカラ）<sup>\*2</sup>やJNII（サイニイ）<sup>\*3</sup>などの検索サービスで一度調べて、検索結果を全部見る。その上で、この文献や資料は面白そうだと思つたらそれに○、微妙かなと思ったら×をつくります。その後は自分振り分けする。それを二十四時間寝かせて、「これで分からもう一回見て、本当に興味があるかを確かめるみたいにな実践的な方法が紹介されている本です。正直言うと僕はそこまでやってないです笑。

C ただ、実際やっていく中で、広く見ること、問い合わせを複数広げられるぐらいの視野で見ておくことが大事だなと思いまし。

K おこのはすごく大事だと思います。漫然と本を読むよりも、興味が出てきたのをどうやって見つけやすくなるか、よく見てみるといふ感じで分量的に内容を取り組んでいくといふやりかたがいいんじゃないかなと 思います。

Y 文系の特徴なのかかもしれません、学術書や新書だけじゃなくて、ニュースなどで実社会がどういうふうに動いてるか、よく観察するのも大事だと思いました。特に社会科であるなら、その中でどういう構図になっているのか考える。例えばAとBとCでいう内容があって、AとBはCの結論の前提、つまりその材料になってるな、AはBの補助かな、というように分析できたら、「今回はAだけにしとこう」というように絞れる気がします。

## Q 先行研究の際に役立った方法は？

Y リビュー論文っていう種類の論文があります。社会科学の分野は特に盛んだと思うんですけど、テーマについて分析するタイプの分析系の論文と、これまでの分析系の論文をまとめてレビューした論文っていうのがあるんですよ。

K それは便利ですね。

Y 一番有名なのがアニュアルレビューっていうもので、Annual Review of Political Science<sup>\*4</sup>っていうもので、政 治哲学系では結構有名です。

Y この話は文献先行研究にも関係すると思います。問い合わせをしていく中で、「この研究はこの分野」と分類していく形で文献整理をする。それは、「問い合わせ」としてできるのかなと思います。

K 最初はなかなかこれ（文献整理）ができませんでした。トライアンドエラーで、うまくかないけど進めると、少しあがります。それでも、テーマをどうやって見つけてくるのかっていう説明がされています。博士まで行くとさすがに慣れますが、

Y トライアンドエラーで、うまくかないけど進めると、少しあがります。それでも、テーマをどうやって見つけてくるのかなと思います。

C いや、少なくとも卒論の段階では私は雰囲気だけでやつてたよ笑。

K・Y （笑） 見切り発車ってことですか？

C そうですね。私の場合、所属研究室でその年に卒論を書く人間が一人だったということもあって、私は学部四年生の十月ぐらいで「自分が何をしていい」とことに気づいた。

K 締め切りはいつだったんですか？

C 一月末に出さなきゃいけなくて、もう残り三ヶ月しかかな

K かたでした。その時点でもまだ、テーマにしてたガダマーラーという思想家の主著「真理と方法」<sup>\*5</sup>しかもともに読んでなくて、「もうこれで書くしかない」と思つて取り掛かりましたね。

C 文献を読むのって、もっと早くやつておけば良かったって絶対後悔しますよね。夏休みぐらいいから読み始めたほうが良さそう。

C 「バットで決めてガートで読めば、なんかいけんじゃね？」って思つけど、まあそんなにうまくはないわからないわけですよ。浅はかにも当時の私は「真理と方法」だけとりあえず読んどきやなんとかなるんじゃないかと思っていましたが、ほんがいいけど、人から言いません。もちろん先行研究も読んだうそな大事さが分かつていなかった。「どうしてそんなもん読まなきゃいけない」と思つてしまつて、あんまり読む気にならないわけです。

C 例えば、私の場合だと「真理と方法」の第二部に関する限りのスケールを限定するだけで結構時間がかかる。それらを読まなければ、結構時間がかかる。それでも、その大事が分かつてないものだけね。

C そうすると、何を調べたら良いかも見通しが立てやすくならる。それで、その人がガダマーラーがどのようによく分からぬことなく書む、そんなふうに限定して、問い合わせの大きさがそこ收まるようになります。

C そうすると、何を探したために、なんとなく書いてみるとなく、そこから見出せる。そういった時間が必要なことに十月まで気づかなかつた訳です笑。

C どいでつまずくかっていうのが一回は全然見えないですよね。

C それで言うと「分かんないからできない」だと多く一生かれて、この時の作業量が莫大に大きかった。「テーマなんてつけられない、自分が卒論で何をしたいかなんてよく分からぬい」と思つながらも、とりあえず何か書いてみるとそこまで大事です。

C それで言うと「分かんないからできない」だと多く一生がかかることが多い。だからといって、「テーマなんてつけられない、自分が卒論で何をしたいかなんてよく分からぬい」と思つながらも、とりあえず何か書いてみるとそこまで大事です。

Y ちなみに画面を開くと、検索窓の下に「巨人の肩に立ちつ」という有名な名言が出てくるんです。これは研究でよく言われるもので、今までの偉人が積み重ねてきたもの力を借りて、一步も進まない。とりあえず分かんないけど読むか、とかめない、自分が卒論で何をしたいかなんてよく分からぬい」と思つながらも、とりあえず何か書いてみるとそこまで大事です。

K これは最新のものを追う方法つて感じですね。気になる人が決まった後にもうひたすら読むぞみたいなモードの時に使うことです。

K そうなんです。だから僕のGmailはGoogle Scholarからいっぱいメールが来る笑。とりあえず最新の研究動向を追うことでもできるのでお薦めです。

K これは最新のものを追う方法つて感じですね。気になる人が決まった後にもうひたすら読むぞみたいなモードの時に使うことです。

Y ちなみに画面を開くと、検索窓の下に「巨人の肩に立ちつ」という有名な名言が出てくるんです。これは研究でよく言われるもので、今までの偉人が積み重ねてきたもの力を借りて、一步も進まない。とりあえず分かんないけど頑張ってみるとそこまで大事です。

Y これは最新のものを追う方法つて感じですね。気になる人が決まった後にもうひたすら読むぞみたいなモードの時に使うことです。

Y ちなみに画面を開くと、検索窓の下に「巨人の肩に立ちつ」という有名な名言が出てくるんです。これは研究でよく言われるもので、今までの偉人が積み重ねてきたもの力を借りて、一步も進まない。とりあえず分かんないけど頑張ってみるとそこまで大事です。

K これは最新のものを追う方法つて感じですね。気になる人が決まった後にもうひたすら読むぞみたいなモードの時に使うことです。

Y ちなみに画面を開くと、検索窓の下に「巨人の肩に立ちつ」という有名な名言が出てくるんです。これは研究でよく言われるもので、今までの偉人が積み重ねてきたもの力を借りて、一步も進まない。とりあえず分かんないけど頑張ってみるとそこまで大事です。

Y これは最新のものを追う方法つて感じですね。気になる人が決まった後にもうひたすら読むぞみたいなモードの時に使うことです。

Y 千年に一人の天才じゃなきや、自分しかやってないデーターつまり、自分の才能で取り組んでいくけど頑張ってみるとそこまで大事です。

K これは最新のものを追う方法つて感じですね。気になる人が決まった後にもうひたすら読むぞみたいなモードの時に使うことです。

Y ちなみに画面を開くと、検索窓の下に「巨人の肩に立ちつ」という有名な名言が出てくるんです。これは研究でよく言われるもので、今までの偉人が積み重ねてきたもの力を借りて、一步も進まない。とりあえず分かんないけど頑張ってみるとそこまで大事です。

Y ちなみに画面を開くと、検索窓の下に「巨人の肩に立ちつ」という有名な名言が出てくるんです。これは研究でよく言われるもので、今までの偉人が積み重ねてきたもの力を借りて、一步も進まない。とりあえず分かんないけど頑張ってみるとそこまで大事です。

Y ちなみに画面を開くと、検索窓の下に「巨人の肩に立ちつ」という有名な名言が出てくるんです。これは研究でよく言われるもので、今までの偉人が積み重ねてきたもの力を借りて、一步も進まない。とりあえず分かんないけど頑張ってみるとそこまで大事です。

Y 確かに、何事もやるなら楽しくやらならちよつと頑張ると思いますね。無理しない範囲で日頃からちよつと頑張ると思いますね。無理しない範囲で日頃からちよつと頑張ると思いますね。無理しない範囲で日頃からちよつと頑張ると思いますね。

## Q テーマを広げすぎて内容がぼやける：

Y これに関しては、「論文の教室」<sup>\*6</sup>という本がお薦めで小さく細かく設定するのをおすすめしています。でも、その中の本はよく言っている通り、その中でどういった構図になっているのか考

C うるといふように結構な構図になっているのか考える。例えばAとBとCでいう内容があって、AとBはCの結論の前提、つまりその材料になってるな、AはBの補助かな、というように分析できたら、「今回はAだけにしとこ

## Q 先行研究の際に役立った方法は？

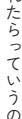
Y 一冊有名なのがアニュアルレビューっていうもので、

C 注釈

\*1『リサーチのはじめかた』筑摩書房



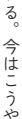
\*2 Google Scholar 無料の論文検索エンジン



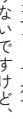
\*3 CINI Books



\*4『論文の教室』NHK出版



\*5『真理と方法』法政大学出版局



\*6『論文の教室』法政大学出版局

